

# 平成30年度

## 第2回灘区民まちづくり会議

日 時：平成31年2月22日(金) 16:00~17:20  
場 所：灘区役所4階大会議室

### 1. 平成30年度の活動について

#### (1) 第12期（平成30年度）企画運営委員会の活動報告について

企画運営委員会委員長より平成30年度の本会議の活動について報告があった。

#### (2) 第13期（平成30年度）活動について

事務局（灘区まちづくり課）より平成30年度の本会議の活動について報告があった。

また、平成30年度の灘区の主要事業について予算案の概要を基に説明があった。

### 2. 灘区の実践について

灘区まちづくり課より平成30年度における事業に関する以下トピックスの報告があった。

- ・子育て支援サイト「なだパママねっと」の運営
- ・屋内遊び場事業「なだっこパーク」の運営

### 3. 神戸市の子ども・子育て支援の実践について

#### (1) 講演 「子育て支援の実践」

神戸市副市長 寺崎 秀俊

神戸市の子育て施策・今後の支援の実践について講演が行われた。

#### (2) 意見交換（概要・一部抜粋）

意見) 保育士や保育事業者の責任問題が大きく取り上げられている印象があり、もっと子ども達のことを中心に考えられる現場であって欲しい。

⇒子育て環境の充実を図るため、保育定員を拡大しているところであるが、小規模保育等は特に緊急対策的な面もある。保育環境を充実させ、楽しい現場にするためにも、保育士になろうと思える環境づくりを進めていきたいと思っている。是非現場を知っている方からのアドバイスをいただきたい。

意見) 神戸市の産後ケアサービスは非常に助かっている。

子育てに力を入れている印象があるが、今後母親だけでなく父親も子育てに参加できる環境づくりにどういう風に取り組んでいくのか。

⇒働き方改革をすすめていくことが重要だと思っている。子育てしやすい職場になる様市役所が先駆的な取り組みをして牽引していく必要があると思っている。

意見) 山に行くまでかなりの交通機関をつないでいかないといけないので、昔六甲山に登っていた人たちも高齢化で登れなくなっている。また、昔よりも保養所も減ってきているので六甲山全体の自然をもっと観光資源として位置づけて欲しいと思っている。

⇒六甲山の保養所が減少していたり、外国人観光客が増加したりと昔の六甲山と様子が違ってきている。六甲山・摩耶山の活性化については規制緩和や急行バスの導入といった取り組みを始めたところだが、今の六甲山を盛り上げていけるような取り組みを今後もすすめたい。

意見) 外国人観光客が関西に来ても、大阪・広島へ行き神戸は素通りされていることが多いと聞いているが、今後どうやって神戸を魅力のあるまちにしていこうとしているか。

⇒夜景、食都こうべを推していきたいと思っている。「どう楽しめるまちなのか」を考え、伝えていくことが重要だと思う。